

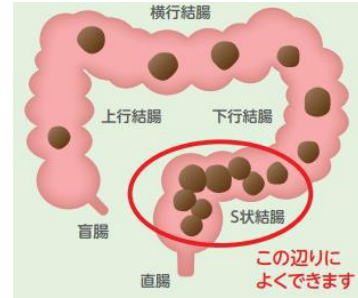
大腸がん検診のご案内

男性は11人に1人、女性は13人に1人が生涯のうち大腸がんと診断されています。特に食生活の欧米化により、ここ20年間の死亡率は1.5倍に拡大しています。

東食国保でも、令和2年度の悪性新生物における大腸がん罹患患者数は1位、死亡者数は2位です。

早期発見・早期治療で完治できるがんですので、毎年検診を受けることが非常に大切です。

東食国保では郵送式の大腸がん検診を実施しています。以下の内容を確認し、ぜひお申込みください。



大腸がん検診の内容

1. 対象年齢： 30歳以上
2. 受診方法： 便潜血反応検査
ご自宅で2日間採便し、委託検査機関に郵送



3. 費用： 無料（東食国保で全額負担。ただし、**年度内1回**に限る。）
4. 申込方法：以下どちらかの方法で申し込みください
(申込フォーム) <https://forms.gle/cGQC4y6H7PMSLzpy5>
(保健事業部に電話) 03-3404-0180

5. 注意事項：

- ①年度内に**40歳・50歳**になる方には、節目検診として、9月頃個別に検査キットを郵送いたしますので、**申し込みは不要**です。
- ②郵送式のため、ポストが高温になると検査結果が正しく出ないことがあるため、**夏の受診はできません**。
- ③がんからの出血は毎回あるとは限らないため、**日にちを変えて2日間**の採便が必要です。
- ④ポスト投函から1~2週間で検査結果がご自宅宛に届きます。**陽性の判定がでた場合は、必ず二次検査(大腸内視鏡検査)を受けましょう。**

